

各位

2008年2月22日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社WOWOW
代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号: 4839)

市川崑監督追悼特別番組 ドラマW「娘の結婚」をノンスクランブルで放送

2月13日にご逝去されました市川崑監督の追悼特別番組として、ドラマW「娘の結婚」(監督:市川崑、出演:鈴木京香 長塚京三)を3月2日(日)午後3:20から、引き続き同作のメイキング映像「市川崑 光と影の映像世界」を午後5:01から、それぞれノンスクランブル(無料放送)で放送いたします。また、同日夜8:00からは『犬神家の一族』(2006年製作作品)をお送りいたします。

「娘の結婚」は、2003年2月に開始したWOWOWのオリジナルドラマ製作プロジェクト「ドラマW」の7作目、小津安二郎監督生誕100年記念作品として小津映画の傑作『晩春』をリメイクしたものです(初放送2003年12月)。

婚期を逃しそうな娘を気遣う父親役に長塚京三さん、父のことが心配でいつまでも傍らにいたいと願う一人娘役に鈴木京香さんが好演、市川崑監督が普遍的な親子の情愛を新しい視点で描いています。

また市川崑監督からは「ドラマW」について、「あらゆる映像表現に興味をもってきた僕にとって、WOWOWのドラマWの出現は、地上波テレビでも映画でも表現できない、新しいドラマ作りに意欲をかき立ててくれる媒体として喜ばしいものだった」とのコメントをいただいています。

3月2日(日)午後3:20	市川崑監督追悼特別番組	ノンスクランブル放送	HV
	ドラマW「娘の結婚」(100分)		
	監督:市川崑 原作:廣津和郎、小津安二郎/野田高梧「晩春」より		
	出演:鈴木京香 長塚京三 仲村トオル 緒川たまき 藤村志保 ほか		
午後5:01	市川崑監督追悼特別番組	ノンスクランブル放送	
	市川崑 光と影の映像世界		
	~小津安二郎に挑む世界の名匠~ (25分[予定])		
	予定していた『スターリングラード』の次回放送は4月29日(日・祝)午後2:05(191ch)です		
午後8:00	市川崑監督追悼特別番組	スクランブル放送	HV 5.1
	『犬神家の一族』(2006年「犬神家の一族」製作委員会)		

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(5414)8090
(IR関係) IR 経理部 TEL03(5414)8191

ドラマW「娘の結婚」(初回放送 2003年12月)

監督：市川崑

脚本：久里子亭 原作：廣津和郎「父と娘」 小津安二郎／野田高梧 松竹映画「晩春」より

出演：鈴木京香 長塚京三 仲村トオル 緒川たまき 藤村志保 ほか

<イントロダクション>

記念すべき小津安二郎生誕100年の年に、日本映画界の名匠・市川崑監督が「晩春」をリメイク。娘役の鈴木京香、父親役の長塚京三が好演し、名匠・市川崑監督が新しい視点で挑戦した。婚期を逃しそうな娘を気遣う父と、父のことが心配でいつまでも傍にいたいと願う一人娘が綴る、美しい情愛を描く。人を思いやる愛の美しさやあたたかさは、家族の絆や人間関係がますます希薄になりつつある現代において、どこか懐かしい日本の美しい原風景として 爽やかな感動を呼ぶ。

<あらすじ>

舞台となるのは、ごく当たり前の中流サラリーマンの家庭。早くに母を亡くした一人娘とその父親が暮らしている。父親の雨宮周吉(長塚京三)は、婚期を逃しかけている娘、規子(鈴木京香)を結婚させようとする。しかし、早くに母親を亡くしてしまった規子は、周吉のことが心配で、いつまでも傍にいたいと願っている。そんな規子の花婿に、周吉の元部下の好青年、杉山(仲村トオル)はどうかと思い立ち、周吉は思いきって規子にたずねてみるのだが...

市川崑 光と影の映像世界 ~小津安二郎に挑む世界の名匠~(初回放送 2003年12月)

<内容>

日本映画界の重鎮であり、かつ小津安二郎を敬愛する名匠・市川崑監督が小津監督の名作「晩春」をリメイクしたドラマW「娘の結婚」のメイキング番組。金田一シリーズをはじめとしたメガヒット作、「細雪」「おはん」といった情緒あふれる名作を生み出し、そして絶えず実験的な映像表現に挑み続ける名匠の制作現場に密着した、文化遺産的見地からいっても貴重な映像。企画・美術準備・撮影・編集と完成までの一連の動きを追いながら、ドキュメント形式で精力的に映画を作り上げていく、市川崑監督の姿を追った。